Construction

建設工学科

人々が安心して暮らせる社会基盤と未来を支える強靭な国土を造ろう！

建設業界では、自然災害からの復旧、既設構造物の老朽化、東京オリンピック開催決定等により、今「若い人材」が強く求められています。建設工学科で、測量・橋梁・道路・河川・鉄道・都市計画・情報技術等について学び、人々が豊かに暮らすことができる社会基盤と強靭な国土を造りあげましょう。

田浦　一誠　平成29年度入学　人吉市立第一中学校出身

球磨工に入学した理由

私は、「たくさんの資格が取れる」「部活動が盛ん」「就職に有利」という理由で球磨工業高校への進学を決めました。実は、上の兄２人も建設工学科を卒業しており、大変評判が良かったのも理由のひとつです。私と同じように兄弟で球磨工を選ぶ人もたくさんいます。

面白い授業

「工業技術基礎」という実習の授業が面白いです。特に、測量の実習が印象に残っています。実際に体を動かして技術が身に付けられるし、屋外で仲間と一緒に作業に取り組むことは楽しく、達成感を得ることができます。

中学生へメッセージ

たくさんの資格を取得したい、高校卒業後は就職したいと考えている人は、是非球磨工業高校への進学を考えてみてください。最近は女子生徒も多く、先輩も優しいので楽しい高校生活になると思います。一緒に頑張りましょう！

柳原　舞　進路先：鹿島道路株式会社

平成29年度卒業　人吉市立第二中学校出身

球磨工に入学した理由

私は、道路や橋などの構造物に興味があり、建設工学科を志望しました。入学してみると先生方や先輩方がとても優しく、部活動も盛んで、毎日楽しく高校生活を送ることができました。

高校時代一番がんばったこと

文武両道です。学業では、普通教科と専門教科のどちらも良い成績をおさめられるよう集中して取り組み、部活動では、バスケットボール部のマネージャーとして選手をサポートしてきました。

建設工学科のアピールポイント

生徒はみんな明るく素直で、学校行事にも一生懸命に取り組んでいます。土木の知識や技術を学びたい人、建設業や鉄道業に就職したいと考えている人は、是非建設工学科に入学してください。

資格

★２級土木施工管理技士（国家資格）

土木工事において、主任技術者として施工計画を作成し、現場における工程管理、安全管理など工事施工に必要な技術上の管理等を行います。東日本大震災以降、急激に需要が高まっています。

★測量士補（国家資格）

測量士が作成した計画に従って測量を行い、測量士の補佐を行います。

★特別教育
（小型車両・締固め機械・高所作業車・アーク溶接）

「実社会で必要になる」という卒業生の意見のもと導入しました。建設現場において即戦力になる資格です。

大会出場

●平成２９年度熊本県高校生ものづくりコンテスト
測量部門　銀賞

ボランティア、地域貢献、その他の活動

建設工学科では、官公庁や地元企業の御協力のもと、実際に工事現場を見て学ぶ「現場見学会」を、１・２年生を対象に年３回（学期に１回）程度実施しています。学校の中だけでは学ぶことのできないスケールの大きさや現場の雰囲気を感じることができます。